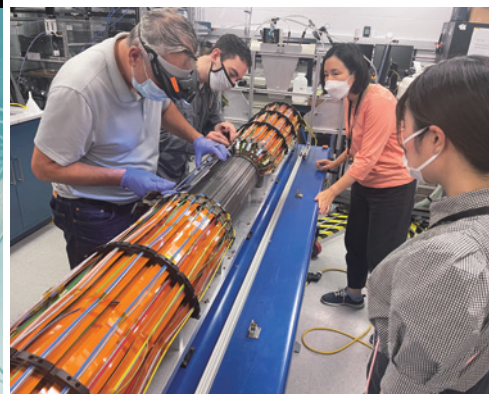
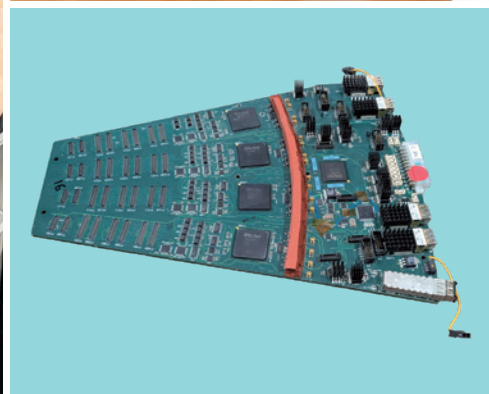


下村真弥先生・蜂谷崇先生へのインタビュー

特集

「世界最先端の研究を、奈良女から」

—研究と子育て、その両立のかたち—





Q 昨年、お二人が関わられている実験が「ブレイクスルー賞」を受賞されました。これに関して、詳しく教えてください。

下村 「ブレイクスルー賞」は、“科学のアカデミー賞”とも呼ばれる国際的な賞です。欧州原子核研究機構 CERN の LHC とよばれる加速器を用いた4つの国際共同実験チームが共同で受賞しました。私たちは、このうちクォーク・グルーオン・プラズマを調べる ALICE 実験に参加しており、奈良女子大学は日本から参加している6大学の一つです。また LHC は、世界で最も大きなエネルギーを生み出すことのできる加速器で、CERN にのみ存在します。この加速器自体は他の実験チームと共用していて、全体としては4つの実験が同時に進行しています。

Q ALICE 実験にはどれくらいの方々が関わられているのですか。

下村 主要な研究者だけではなく、大学院生なども加えると約2000人が関わっているといわれています。LHC で行われている実験は総じて非常に規模が大きいです。

蜂谷 ALICE 実験は世界中の研究者が協力して進めている非常に大規模な国際共同研究で、奈良女子大学の学生も実際に海外の研究機関へ行き、実験に参加しています。奈良女子大学のような比較的小規模な大学でも、世界最先端の国際共同研究に参加できるのが、この分野の大きな魅力だと思います。



下村真弥先生・蜂谷崇先生へのインタビュー

「世界最先端の研究を、奈良女から」 ——研究と子育て、その両立のかたち——

下村 この規模の実験は、膨大な人数や資金を要します。検出器一つにしても、複数の大学や研究所が関わり、何百人もの人たちが協力して組み上げていきます。

Q 実験に使うための機械の組み上げも研究者が行うのですか。

下村 組み上げはもちろん、設計から始まります。最終目的は物理解析を行うことです。調べるために必要となる検出器の既製品は世の中にないため、自分たちで作らなければなりません。研究の目的に対して、どのような検出器があれば調べることができ、そのかを考え、企画書を基に予算や国などの役割分担を検討したのち、まずは試作機を作ります。実際の実験に耐えうるものであるかのテストを何度も繰り返し、完成形へと仕上げていきます。それを用いて実験をし、膨大なデータを取り出して初めて、



建設導入された検出器（実験装置）と蜂谷先生

去る二〇二五年四月、本理学部の下村真弥准教授ならびに蜂谷崇准教授が参加する国際共同実験チームがブレイクスルー賞を受賞されました。このブレイクスルー賞は、「科学界のアカデミー賞」とも称される非常に権威ある賞です。また、お二人は三人のお子様をもつご夫妻でもいらっしゃいます。特集では、先生方のご研究について、また子育てと研究活動との両立についてお二人からお話をうかがいました。

（以下、敬称略）

Q 初めに、先生方のご研究について教えてください。

下村 私たちが行っているのは、「高エネルギー原子核実験」です。まず、比較的大きな原子核（原子の中心にある、陽子と中性子が強く結合した粒子の塊を「加速器」という大きな装置に入れて右回り、左回りで円形にそれぞれ加速させ、それらを正面衝突させます。ここでいう「高エネルギー」とは、この加速の度合いを非常に速くするという意味です。陽子や中性子は、クォークやグルーオンと呼ばれる素粒子からできています。通常、クォークやグルーオンは陽子や中性子の内部に閉じ込められており、単独で取り出すことはできません。しかし、原子核どうしを光速にほぼ近い速度まで加速して正面衝突させると、一瞬だけ巨大なエネルギーの塊が生まれ、その中ではクォークやグルーオンが閉じ込められた状態から解放されると考えられています。これが、「クォーク・グルーオン・プラズマ」とよばれる物質状態です。現在の地球上では自然には存在していませんが、ビッグバンの直後、宇宙はこの物質で満ちていたと考えられています。ただ、それほど高温・高圧の物質は一瞬しか作

り出すことができません、爆発的に膨張しながら冷却されて、また元の状態に戻ってしまいます。この一瞬のうちに生まれるクォーク・グルーオン・プラズマの残骸の性質を「検出器」という機械を用いて調べます。

粒子を加速して正面衝突させるための大型の加速器によって宇宙の始まりのすがたを再現し、そこから生まれる大量の粒子を捉えてさまざまな性質を測るための検出器を用いて解析を進めています。

蜂谷 私たちが行っているのは、いわば「世界はどのようにしてできたか」を追究する研究です。この世界は何かからできているのか、その最初の物質を探そうとしたのが研究の始まりでした。この分野の研究は長い歴史をもち、陽子や中性子が最小の物質であると思われていた時代がしばらく続いたのち、その内側にはさらにクォークやグルーオンと呼ばれる粒子が存在することがわかってきました。ただ、それらは通常、陽子や中性子の外に単独で現れることはありません。そこで、クォークやグルーオンだけで構成された特殊な状態をつくりだすことで、普段は見ることのできない陽子の内側の世界を詳しく調べようとしているのが、私たちの研究です。

作るので、細かいところに欠陥があったり、想定外のエラーが出てしまったりすることが大変でした。具体的に最近作ったのは、検出器と検出器の間で信号をやり取りするためのケーブルです。多額の費用もかかり、また、実験を重ねても損傷しないものをつくるのも難しかったですね。

Q 今後の展望について教えてください。

下村 ブレイクスルー賞を受賞した ALICE 実験は、今後も続きます。今年6月から一度休止期間に入りますが、2030年ごろから加速器をまた改めて運転して、ALICE を含め4つの実験すべてが再開される予定です。また、アメリカの施設でも実験を行っていきまして、今年2月には3年間にわたって進めてきた実験が終了しました。そして今度は、原子核どうしではなく、原子核と電子とを衝突させるという、今までとは異なる新たな実験を始めることが決まっています。現在はこのアメリカでの実験で採取した大量のデータの解析を行っているところです。今後も、ALICE 実験とアメリカでの実験とを並行しながら研究を進めていきます。

子育て支援について

Q お二人は三人のお子様をもつご夫妻でいらっしゃるようですが、本学の子育て支援制度は何か利用されていますか。

下村 はい、私たちは特に「ならっこネット」というファミリーサポートの制度を利用し



1日1回行われる実験のための会議を期間リーダーとして仕切る下村先生

女性教員が学内でかなりの比率を占めるに至った現状を好機に、我が国の将来の大学運営における男女「fifty-fifty」の先駆的モデルとなる

男女が等しく参画する男女fifty-fiftyへ

学内の女性教員が、女子学生のロールモデルに

女性教員の学術成果の向上



大学院に進学者が増加 優れた若手女性研究者の教員への採用
みかさプログラム: ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(女性リーダー育成型)(R6年~11年)

「ならっこネット」は、本学関係者の学業・職業と子育ての両立を支える託児型子育て支援システムで

Q. 子育て支援制度「ならっこネット」について教えてください。

「ならっこネット」は、本学関係者の学業・職業と子育ての両立を支える託児型子育て支援システムで

Q. 研究者が子育てと研究を両立するにあたって「ならっこネット」の強みはどのような点ですか。

「ならっこネット」では、スムーズな支援システムを支えるために、事前に

「ならっこネット」は、「病児・病後児保育」も含めて文部科学省から高い評価を受けており、実際に運用を始めら

Q. 研究者が子育てと研究を両立するにあたって「ならっこネット」の強みはどのような点ですか。

「ならっこネット」では、スムーズな支援システムを支えるために、事前に

Q. 男女共同参画推進機構として、今後の展望について教えてください。

私たちはこれまで、若手女性研究者の出産・育児によつて生じる

Q. 男女共同参画推進機構として、今後の展望について教えてください。

私たちはこれまで、若手女性研究者の出産・育児によつて生じる

Q. 男女共同参画推進機構として、今後の展望について教えてください。

私たちはこれまで、若手女性研究者の出産・育児によつて生じる

学生記者の声



下村先生と蜂谷先生には、お二人が携わられてきた実験については加速器の模型や実際に製作された部品を見せていただきながら、またご家族の生活についてはリアルな体験談も含めて、多くのことを丁寧にお話していただきました。そして星野先生には、本学の男女共同参画推進機構が全国の最前線に立って進められているさまざまな取り組みについて、熱意をもって大変詳しく教えていただきました。先生方へのインタビューは新たな学びの連続で、奈良女子大学の学生の一員として非常に実りの多い経験ができたことを嬉しく思います。このような貴重な機会を賜りまして、本当にありがとうございました。

西川 つむぎ(にしかわ つむぎ) 文学部言語文化学科 2回生 出身校: 京都府立宮津天橋高等学校宮津学舎(京都府)



Interview

男女共同参画推進機構・星野聡子機構長に聞く、奈良女子大学と子育て支援

Q. 「男女共同参画推進機構」とは、どのような組織ですか。

2005年に「室」として開設され、2013年に「機構」へと拡大して以来、長い時間をかけて学内の教育研究環境の整備や女性研究者の研究力強化支援を通して、現在の全学における高い女性教員比率の実現に寄与してきました。全国に先駆けて将来的に男女比が50対50の大学環境の実現を目指

して、全学女性教員比率44%という高い数値目標を掲げています。特に上位職・管理職に占める女性教員や、理工系分野の女性教授の比率向上に重点をおき、女性リーダー育成のための国の補助金を受けて『奈良女みかさプログラム』に取り組んでいます(図参照)。

また、本学は女子大学ですので、女性の活躍を推進する意識が高く、男女共同参画社会を牽引する力を備えた女性を育成、輩出することを国立女子大学に課された社会的使命としていますから、裾野拡大に向けても、大学院生の研究キャリア支援も多岐にわたって実施しています。2024年スタートの学内女性研究者コミュニティ「みかさカフェ」(第1水曜日の夕方開催)は、学生にも親しみやすい本機構の象徴的な取組です。



星野 聡子先生
奈良女子大学
男女共同参画推進機構長
(生活環境学部心身健康学科)

Q. 男女共同参画推進機構として、今後の展望について教えてください。

私たちはこれまで、若手女性研究者の出産・育児によつて生じる



「世界最先端の研究を、奈良女から」——研究と子育て、その両立のかたち——



休日に息子によじ登られながら仕事を片付けようとする下村先生

ています。大学が過去に子育て経験をもつ方々をサポートとして養成したうえで、サポーターと支援を求める教職員との契約を仲立ちする役割を担ってくれるという制度です。

二人目の子どもが0歳のときに着任してから、基本的には同じサポーターの方々が、本当のおばあちゃんのように子どもたちの支援に携わってくださいました。

研究の上でも、夜中にミーティングがあったり出張や単身赴任が多かったりして、子育てといかに両立しながら研究を行うかということが大きな問題でした。その点を「ならっこネット」にかなり助けてもらっています。複数のベビーシッターとその都度契約するという形であれば、子どもがあまり懐かないことも起こります。ですが、「ならっこネット」では、0歳からずっと見ていただいているサポーターさんもいて、身内のような存在です。大学も良い方ばかりを派遣してくださるので、子どもたちも安心感を抱くことが

できているようで、初めて関わる方であつてもうまく懐いて一緒に遊んでくれます。現在も変わらず利用していて、学童までのお迎えと、習い事から自宅への送迎や自宅での託児をお願いしています。ですから、私が三人目を産むことができると思えた要因には実際に奈良女子大学のこの制度によるところが大きかったですね。この制度がなければ、仮に仕事は続けていたとしても、確保できなかったことや、子どもたちにさせてあげられなかったことなど、諦めなければならなかったことがたくさんあったであろうと思います。



台湾での国際学会の選定にて。ご夫妻で参加する学会には子どもたちを連れて参加。

私が帰国したあと、今度は蜂谷先生が半年間アメリカに単身赴任することになりました。その際も「ならっこネット」に助けていただきましたね。会議の中には夕方から始まるものもあるので、親一人だとそれらをすべて断らなければならなくなります。もちろん他の先生方は快く受け入れてくださいますが、仕事を続けていくうえでは、そのような会議に継続して参加できることが重要になることもあります。そんなとき、サポーターさんがいて寝るまでのお世話をしてくださることは本当に大きいです。

子どもが小さなときは、私がお家にいてもサポーターさんに来ていただくこともありました。私が家事をしている間に子どもの相

手をしようという点で考えても、有意義だったと思いますね。

◎ 最後に、日々の生活において、家事や育児はお二人の間でどのような協力体制のもとに行われていますか。

蜂谷 明確な役割分担というのは特にありません。全体としてやらなければいけないことは決まっているので、そのとき相手がいることを見て、では自分は別のことをしよう、という形で自然に分担しています。

下村 どちらかが出張で家を離れていたたり、病気になるったりすることもありますが、仕事や忙しくどうしても早く帰れないということもあります。二人とも同じ仕事をしていて、相手の状況がよくわかるからこそ、お互いにそういった理解はあります。そのようななかで、家事はいつも完全に五分五分で分担できるというわけではありませんが、二人で日々協力しながら進めています。

「融合」と「協創」で 学生の未来を拓く

工学部の「融合」と「協創」は従来の縦割り教育を打破するために設定された目標です。自らの専門性を深めつつ、他分野のゼミに飛び込んで異なる視点を学ぶ制度や、企業と連携して主体性を育てる実践的な授業を通して、既存の型にはまらない人材の育成を目指しています。インターンシップにおける柔軟な単位互換制度もその一環で

奈良女の工学部は、分野横断的な学びが特徴的ですが、異なる分野が交わることでどのような新しい価値が生まれるとお考えですか。

先生の研究について教えてください。
私の研究室は「認知神経科学研究室」と呼ばれています。一言でいえば、「脳と体のつながりを可視化する」というものです。最新の医療機器を使い、人が何かをイメージしたときに脳の血流がどう変化するかを測定したり、外部から磁気で脳を刺激して筋肉がどう反応するかを数値化したりしています。これによって、頭の中のイメージがどれくらい正確に体に伝わっているかを客観的に分析し、リハビリテーションの効果向上や、人間の感覚に寄り添った新しいモノづくりに役立てることを目的としています。

先生の研究について教えてください。

学部で幅広く得た知識を生かし、自分の研究に生かすことができます！



「チーム」の学びで 世界を広げる

例えば模型製作でも、かつての作業の常識を軽々と超え、学生たちは「こ

こは3Dプリンターに任せてその間に別の作業をします。」
例えば模型製作でも、かつての作業の常識を軽々と超え、学生たちは「こ



リナ模型 作業

卒業制作も3Dベースで進みます。データから直接モノが立ち上がる感覚は、建築の新しい可能性を感じさせてくれる非常に面白い変化です。

と当然のように提案してきます。私たちの世代ではCADと模型は別物として扱っていましたが、今の学生たちにとって情報空間と実空間はリンクするものであり、



長田 直之先生／人間環境工エリア

工学系大学院への進学を考えている学生や、研究をさらに深めたいと考えている方へメッセージをお願いします。

大学院に進学する最大の利点は、学生期間を2年間延長できることにあります。22歳で就職して企業の価値観に染まる前に、海外留学などのアイドリング期間を持つことで、世界を見る視点を養えるのは人生において非常に貴重な経験です。また、研究室では教員や仲間とチームで課題に取り組むため、学部時代とは学びの質が大きく変わります。特に実務と直結した環境であれば、大学にいなからインターンシップをしているような感覚で、社会のリアルな動きから多くの気づきを得られるはずです。

あり、大学と社会が一体となって学生を育てる、非常に風通しの良い教育環境が特徴です。工学の各分野を包括的に学んだ人材は、これからの社会に必ず必要な存在になると考えています。



高齢者VR実験

工学系大学院への進学を考えている学生や、研究をさらに深めたいと考えている方へメッセージをお願いします。

では存分に体感できると考えています。学部で一生懸命に卒業論文を書いている時は気づきませんが、学ぶ時間を少し伸ばし、院で研究を深めると見えてくる世界があります。ですので、進学を迷う学生に対しては、「大学院に行くべき！」とアドバイスすることが多いです(笑)

中田 大貴先生／生体医工学エリア

Special Feature: Department of Engineering

常識に囚われない「探究」のその先へ —— 修士課程工学専攻 がひらく新たな学び ——

奈良女子大学では、2026年度より人間文化総合科学研究科修士課程に『工学専攻』を新設しました。2022年4月に開設した工学部に連なる大学院教育組織として、分野横断的な知識に基づいて融合と協創を行える工学系女性人材の育成を目指しています。

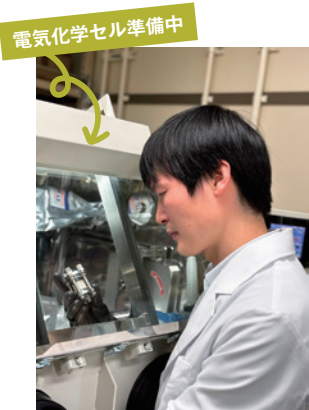
先生の研究について教えてください。

未来社会のカギとなる蓄電池(リチウムイオン二次電池等)の高性能化を目指し、無機材料科学、電気化学、放射光計測を駆使した研究を行っています。私の研究の特徴は、蓄電池内部で起こる複雑な諸現象を深く理解し、その知見に基づいて新材料を設計するアプローチにあります。蓄電池は多種多様な材料で構成され、その充放電反応は極めて複雑です。そのため、化学、物理、材料工学、デバイス工学など分野横断的な知見を融合させる必要があります。専門の異なる様々な研究者と協力しながら次世代の蓄電池開発に取り組んでいます。

先生が研究者の道に進むことになったきっかけを教えてください。

私は学部3年生くらいまで勉強があまり好きではなく、受験や卒業のための単なる「手段」としての勉強しかしていませんでした。ですが、大学・大学院で研究室に配属され、先生にご指導いただきながら自分なりに研究を進めていくうちに、いつの間にか勉強が面白いと思えるようになりました。そして自分が受けた教育の恩を誰かに返したいと思い、大学教員になることを決め

研究に向き合う時間が、 未来を広げる



電気化学セル準備中

ました。これまで長く研究を続けられたのは、やはり、研究を進めることで今までわからなかったことがわかるようになる瞬間が楽しいからだと思っています。工学系大学院への進学を考えている学生や、研究をさらに深めたいと考えている方へメッセージをお願いします。

山本 健太郎先生／材料工学エリア



先生の研究について教えてください。

私の研究では、衣服上のセンサや歩行計測インソールデバイスなどを用いて、人の情報を捉え、見える化し、健康や暮らしに活かすことを目指しています。日常の中では気づきにくい変化を情報として捉えるようにすることで、生活支援や健康支援へつなげていく研究です。情報工エリアでは、こうした「情報を集める」「解析する」「社会に活かす」という流れを研究として深めることができます。プログラミン

女子大に工学系大学院が新設される意義は何だとお考えですか。

私自身も女子大で学んできましたが、男性ばかりに囲まれた環境ではなかったからこそ、自分が「これだ」と思ったことに素直に向き合

奈良女だからこそ、 「好き」を研究につなげられる

学生記者の声



女子大に工学系大学院が誕生するのは日本初だということで、興味本位で学生記者に立候補しました。取材を通して、先生方の人材育成に対する熱い思いや、まだまだ理想には追いつかない日本の理系教育の実態を知りました。現状にはまだ様々な課題があるからこそ、こうした新しい挑戦が持つ意味はとても大きいと感じています。理系を志す全ての女性が、環境に左右されず、学びたいことにまっすぐになれる場所として、広く認識されることを願っています。

三好 芳佳(みよし ほのか)

文学部言語文化学科日本アジア言語文化コース 4回生
出身校：兵庫県立御影高等学校(兵庫県)

安在 絵美先生／情報工エリア



小さな疑問が、未来のモノづくりにつながる

—— 奈良女子大学の 大学院で広がる工学の学び ——

奈良女子大学大学院修了生の
お二人に聞きました！

奈良女で工学を学び、研究する魅力とは何でしょうか。

工学としての魅力はまだ世の中にないないモノづくりを行うことだと思っています。「奈良女」の工学部の魅力としては性別を意識せず一人の人としてフラットに意見が言える環境であること。豊かな発想がしやすい場であり、可能性が広がると感じています。

また、入学した時に専門が決まっていなくて自分の興味で履修を行い、研究室選択に繋がっていくカリキュラムは他の工学部ではない魅力です。身近に自分の研究分野以外の同級生がいるので多様な視点を学ぶことができることや専門外へのアプローチから新しい視点が得られることは強みかなと思います。

先生の専門でもある生体力学とはどのような分野ですか？

生体力学は、人から計測できる生体情報のうち、特に人の動きや力に注目し、その特性やメカニズムを解明する学問領域です。筋肉がどのように活動しているかなど、科学的な動きのなり立ちについてメカニズムを明らかにする学問領域のため、工学部では課題を持って動作を評価し、特性に基づくモノづくりを目指しています。例えば椅子の座り

日常の疑問がモノづくりの力に

やすさは、筋肉や腰、膝など関節への負荷度合いとの関連が考えられるため、リラクセスしやすい椅子の提案などに対し、生体情報を計測してそこから数値化して結論つけています。人間工学的視点から数値化し、提案できることをモノづくりに活かすことが最終目標です。

先生にとって研究の面白さとは何でしょうか。

生体情報を計測して数値化し、そのデータをモノづくりに応用できることが、この研究の強みであり面白さだと思います。

大学院に進んで良かったことは何でしょうか。

就職など、将来の選択肢の幅も広がることです。考え方の視点が増えることや課題を解決するための手法や論理的な思考力や判断力が身につくことも挙げられます。目的に対してさらに深く取り組めることも様々な場面で活かせる能力の一つかなと感じています。学部では幅広く学び、大学院ではその中で見つけた研究テーマを深く掘り下げるのができます。学びを広げるのが学部だとすれば、大学院には、その学びを深めていく面白さがあります。

学部の学びから研究していく中で奈良女ならではの良さはどこにあると思われますか？

教員と学生が共に興味関心に基づいて研究を進められることでしょうか。少数で一人一人と向き合える場があるからこそ自分の興味関心も広がりやすい場になっています。

省エネで健康で快適な環境を

奈良女の工学部で建築を学ぶ魅力を一言で教えてください。

建築の学びに加えて様々な分野を横断的に学ぶことができることです。色々な分野の視点を持てるので、専門分野において新たな気づきを得ることができるように感じます。興味を持ったことに對してこのような横断的な学びから一歩進んだ提案ができるなど、これまでの専門性を超えた可能性が広がることも魅力だと思います。また、学生がプロジェクト（PBL）に協力し合って取り組む授業も魅力的だと思います。

学部の学びをさらに研究につなげる中で、奈良女ならではの良さは何だと思いますか？

学部での色々な学びをしながら、大学院の工学専攻では取り組む研究テーマを、



佐々 尚美先生／人間環境工リア

先生の専門である建築環境工学について教えてください。

建築環境工学は、建物空間の熱環境（温度・湿度など）、光環境、音環境、空気環境を、人にとって健康で快適な環境にするための学問です。私は温熱環境を専門としており、人が健康で快適に過ごすための環境にするための研究を行っています。快適・不快の感じ方は、同じ環境にいても人によって異なります。健康で快適でありながら、省エネルギーにもつながる環境づくりを目指し、人の生理心理の特性を考慮し、より適切な調整方法を探っています。

先生の夢は何ですか？

省エネでありながら、健康で快適に安全に過ごせる環境を提案し、実現することです。例えばデザインが好きで使い勝手が良い家だったとしても、暑い、うるさい、暗い、空気が悪いなどの環境では健康で快適には生活できないので、情報の技術も活用しながら、省エネで健康で快適な環境に制御できたらと考えています。



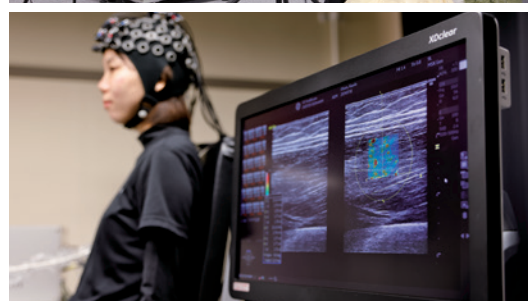
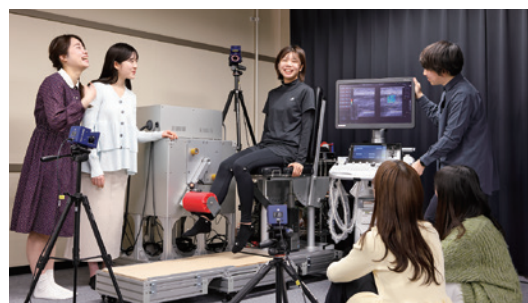
大高 千明先生／生体医工学工リア

専門の研究に対してどこに面白さや意義を感じていらっしゃるのでしょうか？

被験者の方に研究結果をフィードバックした際、喜んでくださったことや生活が良くなったことを実感してくださった際に特にやりがいを感じます。歩行など、日常で無意識に行う動作を対象にすることで、新たな発見や、予想の逆の結果が得られることもありですが、

生体情報を数値化し、潜在的なことを可視化することで、人々の豊かな生活に還元できるところも魅力の一つであると感じています。

現在では動きの美しさなど主観的な評価に対する指標作りや動きの特性に基づいたモノづくりを目指してい



（写真上）筋力測定によるトルク評価
（写真下）超音波エラストグラフィによる筋動態の評価

研究の魅力はどこにあると思われますか？ また、先生の研究の原動力は何ですか？

関心のあるテーマについて、様々な実験・調査による多角的な研究から、新たな知見が得られ、問題が解決する過程が面白いです。このような過程を通して、健康で快適に過ごせ、毎日の生活が豊かになるような環境を提案できたらいいなと思っています。また、「面白い」「何だろう」といったきっかけを私は大事にしています。それが研究として新たな発見につながり、それに「もっと知りたい」という気持ち加わることで、研究を続ける原動力となると思います。

大学院の研究の魅力はどこにあると思われますか？

研究は企業でもできますが、大学院ではさまざまな制約にとらわれず、自分の関心に専念してじっくり検討できるところが魅力だと思います。すぐに結果などを求められる環境ではないからこそ、先進的な研究に繋がる可能性があるところが面白いと思います。

将来、研究を進めていきたいと考えている皆さんに伝えたいメッセージをお願いします。

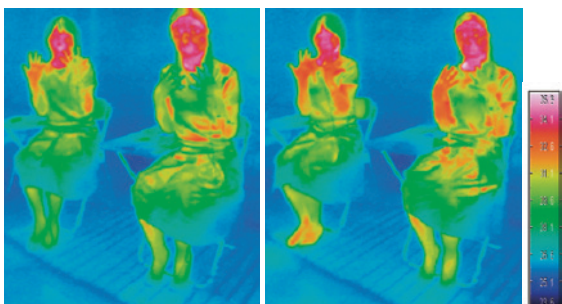
女性ならではの感性を大切にしています。また、日々の生活で自分自身の周りにある様々な「面白い」「何でだろう」を探してみてください。既に世の中にあるものや、よく考えられていると思うデザインであつても色々な気づきがあります。また、様々な状況によって不快な環境もあると思います。ふとしたときに「これって本当に快適なのかな」「使いやすい

学生記者の声

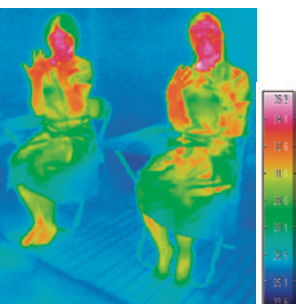


坂井 祐希（さかい ゆき） 理学部数物科学科物理学コース 4年生
出身校：京都教育大学附属高等学校（京都府）

私は、様々な先生方とお話してみたいという好奇心で学生記者に立候補しました。「研究」と聞くと難しそうに思えますが、その原点は、日常生活の疑問からきていることを教えていただきました。お話の中で「工学」といっても様々な分野があることを知ることができました。言葉や日常生活の当たり前にとらわれることなく幅広い視野で物事に疑問を持ち、学びを深めていきたいです。



▲冷え対策をしなかった場合



▲冷え対策をした場合

のかな」など考えることができると、いろんな問題点や改善点に気づくことができると思います。その気づきが自分自身の研究テーマにつながっていくと思います。

和三盆氷



- ・「青丹与し」に使われる上質な和三盆の蜜をかけ、「献上三笠」のあんこを載せています。
- ・実はかき氷の下に敷いてあるお皿は、和菓子屋を始める前、料亭を営んでいた時代に使われていた江戸時代のもの。
- ・ガラス張りのテーブルの中には、正倉院文様の鹿が描かれた引き戸や能の華やかな扇が入っています。喫茶スペースのインテリアにもぜひご注目ください。
- ・かき氷には温かいほうじ茶がついてきます。



ほうじ茶ラテ氷



- ・シンプルな見た目と味が魅力。追加で葛餅やアイスをトッピングすることもできます。
- ・ふわふわの氷。たくさんのトッピングをのせないからこそ、土台を固めずふわふわな食感を保っています。

数

年前のリフォームで喫茶スペースを併設。そこでかき氷を提供し始めました。創業時から残る、自然光を取り入



明

治時代から百三十年続く老舗和菓子屋さん。店頭には奈良にちなんだ伝統ある銘菓がたくさん並んでいます。



鶴屋徳満 本店

奈良市下御門町29番地



予約不可、カード払い不可



近鉄奈良駅から徒歩9分、奈良女子大学から徒歩15分



10時〜18時、木曜定休日



上

皇陛下の立太子に際して献上させていただいた「三笠」と、戦時中も特別に砂糖を配給されて作り続けた「青丹与し」です。

小

西さくら通り沿いにあるお茶屋さん。主に台湾茶、大和茶、中国茶（工夫茶）などを販売しています。かき氷は通年提供（夏季限定メニューあり）。

奈

良のかき氷ブームの先駆けとなったお店。



おちやのこ

奈良市小西町35-2 コトモールF

特

に、日本ではあまり知られていない台湾の「擂茶（れいちや）」を知ってもらいたい、という思いでお店をやっています。かき氷も擂茶のアレンジメニューとして提供しはじめました。



予約不可



近鉄奈良駅から徒歩2分、奈良女子大学から徒歩10分



平日11時〜18時30分、土日祝10時〜18時30分（L・O 18時）買い物は19時まで。定休日は第3水曜日



牛

乳や豆乳に溶いたり、ヨーグルトやケーキ生地、クッキーなどに混ぜたり、さまざまな楽しみ方ができます。

20

数種類のお豆や雑穀などを粉末状にすりつぶしてブレンドした、からだに優しい台湾の伝統食。

「擂茶」とは？

数種類のお豆や雑穀などを粉末状にすりつぶしてブレンドした、からだに優しい台湾の伝統食。

暑い夏に！

奈良の名物

「かき氷」を楽しもう



奈良が「かき氷の聖地」といわれていることは知っていますか？ 古代、奈良の地には平城宮に献上する氷を貯蔵しておく氷室が置かれていました。「氷」に縁のある奈良の地は現在、創意工夫にあふれたかき氷が楽しめるかき氷好きの聖地となっています。大学周辺にもたくさんのお店がありますが、今回はその中から5つのお店をご紹介します。📍：所在地 🕒：営業時間・定休日 🚶：所要時間 ⚠️：注意事項

大海人皇子



- ・よみかたは「おおしあま」。大海人皇子（天武天皇）が壬申の乱の前に吉野に隠棲していたことから名づけました。黒蜜ときなこを好きなタイミングでかけていただきます。
- ・シャベルの形がかわいいスプーン。底の方にくず餅が入っているので、これで掘り出してくださいね。
- ・氷を削って、練乳をかけて、氷を削って…を繰り返すことで、甘みのグラデーションのような味わいになっています。



ことのまあかり

奈良市小西町2-2F

古

代の奈良にちなんだお菓子などが楽しめるカフェ。奈良や古代の歴史愛好家が各地から集まるお店です。

なぜ「古代の奈良」をテーマにカフェを？

元

々、奈良きたまちで奈良や、飛鳥時代・奈良時代の歴史をモチーフにした雑貨店（現在は閉店）を営んでいました。正倉院展や特別開帳などの時期になると歴史好きのお客さま同士で、店内で自然と会話が盛り上がるのがよくありました。こういう奈良を愛する方たちがゆつくり腰を落着けて話せる場所があったら…という思いから、この店を始めました。当店は近鉄奈良駅から近く、かき氷を提供する店としては比較的



近鉄奈良駅から徒歩2分、奈良女子大学から徒歩9分



X (旧 Twitter) アカウソトのリンクから確認できます。



店内には奈良のガイドブックや古代・歴史に関連するマンガなどが置いてあります。



堀内果実園 奈良三条店

奈良市角振町23

果

実園直営の果物のお店。自社製フルーツをふんだんに使ったかき氷が人気です。

も

もとは奈良県五條市の柿農家で、イチゴやシャインマスカット、ブルーベリーなど、いろいろな果物を自社で作って、それを使ったかき氷をつくっています。



近鉄奈良駅から徒歩3分、奈良女子大学から徒歩10分



10時〜19時（L・O 18時30分）※冬は11時〜18時、定休日なし

台湾トロピカル



- ・マンゴーが主役の人気メニュー。フルーツがごろごろ入っていて、シロップもたっぷりかかったぜいたくなかき氷。このシロップもすべて自社製フルーツを使って作っています。
- ・頭がキーンとなりにくいふわふわで透明な氷を使っています。



2011年に、食物栄養学科の先生に協力してもらって再現した甘葛煎の糖の定量分析をしてみたところ、ショ糖・果糖・ブドウ糖が3対1対1の割合で含まれていることが分かりました。じゃあその糖をその割合で合わせたら甘葛煎の味になるかなと思つたのですが、ならなかったのです。やっぱり後味が残ってしまふんですね。

他の何が味に関係しているんだらうって考えたときに、例えばメーブルシロップにはいろんなミネラルが入っていますが、そ



南は鹿児島から北は平泉まで、全国で作った甘葛煎。

甘葛煎とは？

甘葛煎とは、ナツツタの樹液を煮詰めて作られる古代の甘味料です。味の特徴はガツンと来る強い甘さで、それがすつと消えていくところ。厳冬期にしかな作れませんが、ツタさえ生えていれば全国どこでも作れます。

「消える甘さ」の再現

ういうミネラルが関係してるんじゃないかって考えました。そして2016年のプロジェクトで、糖以外の成分を分析してもらった機会があり、そこでミネラルと有機酸、ポリフェノールが入っていることが分かりました。その分量で大まかに合わせてもらったのですが、やっぱりこれも甘葛煎の味じゃないと。

その時に、例えば苦みとか渋みといった、甘さをマスキング（覆い隠す）する成分が入っているんじゃないかという意見が出ました。そこでほうせき箱さんの協力を得て、柿タンニン（柿の渋み成分）を入れてみました。すると後味がすつと消える感覚があったので、これはいけるかもしれないと思いました。柿タンニンの扱いは複雑なので、奈良県の農業研究開発センターに連絡し、特許をお持ちの先生に協力していただきました。



そしてついに2023年の6月に、これだというものが出て、甘葛シロップが完成しました。

古代のかき氷「削り氷（けずりりひ）」

甘葛煎は、『枕草子』「あてなるもの（高貴なもの）」の一節に、

ならじよのナツツタ



佐保会館前のナツツタ。上の葉やツルの部分ではなく、この木の幹に巻き付いている細めの木（指さしている部分）から樹液が採取されます。



奈良女のトレードマーク、正門から見えるナツツタ。



これはE棟前のナツツタ。少し見えにくいですが、伐採された切り口の部分です。

「削り氷にあまづらを入れて、あたらしき金鏡（かなまり）にいたる」と記されています。

これは「削り氷にあまづらいれて器に盛る」の順番です。今は器に削った氷を入れてそこにシロップをかけるので、逆の順番になっています。当時はかき氷機がないので、おそらく小刀か何かで氷を削っていたと思うのです。そうすると時間がかかるしすぐに溶けてしまいうえですが、削り氷は宴会にも出

されていたという記述があります。それを考慮すると、おそらく大きな桶に粗く氷を削って、そこに甘葛煎をかけて和えて、器によそってどんどん出していく、という様子だったのではないかと思います。

お家でも削った氷にシロップをかけて冷凍するとカチカチに凍りません。冷凍しておいたものを手で揉んでパラパラにして器に盛ると『枕草子』の削り氷の出来上がりです。

甘葛煎再現プロジェクト 古代のかき氷シロップ

「甘葛煎（あまづらせん）」とは、古代日本で愛用された甘味料の一つで、かき氷にかけて楽しまれていたこともわかっています。

現代ではその材料・製法等が失われてしまいましたが、奈良女子大学では2011年から、この甘葛煎の味を再現するプロジェクトが発足しています。

今回は、プロジェクト代表の前川佳代先生（奈良女子大学大和・紀伊半島学研究所協力研究員）にお話を聞くことができました。



奈良あまづらせん再現プロジェクトは、毎年冬に「あまづら始め」と称して甘葛煎の再現実験をしています。一緒に作って食べてみませんか？

ご連絡は、こちらまで。

✉ since2011.amazura@gmail.com
🏠 ama-zura-tukurou.themedia.jp/

甘葛事始
アマヅラコトハジメ



・通常かき氷に使われるのは48時間かけて凍らせた純氷ですが、ほうせき箱では72時間かけて凍らせた固く溶けにくい透明氷を使っているので、かいた時にふわふわの食感になります。



CHECK 05 ほうせき箱

かき氷店の多い奈良でも有名なかき氷専門店。店頭ではかき氷以外にも、自社産の柿の葉茶や雑貨なども販売しています。



店名の由来
「ほうせき」は、奈良の昔のことばで「おやつ」の意味。真心のこもった「おやつ」で一息ついていただいて、たくさんの方のキラキラした

「かき氷専門店」のこだわり

一年中かき氷を楽しんでもらうために、旬の食材を使っただけでなく、旬の食材を使っただけでなく、秋のかき氷というイメージしにくいかもしれないが、栗やかぼちゃ、柿などのメニューは人気があります。メニュー以外にも、室内の温度などにも気を配っています。大和抹茶などの通年メニューもあります。

奈良市餅飯殿町47



平日10時〜17時、休日10時〜17時30分
（L.Oは各予約枠の10分前）、木曜定休日



※昼休憩の有無はInstagramをご確認ください。



近鉄奈良駅から徒歩8分、奈良女子大学から徒歩14分、基本的にネット予約が必要です。前日午後9時からInstagramのリンクよりご予約可能。空きがある場合のみ当日朝に整理券を配布します。

学生記者の声



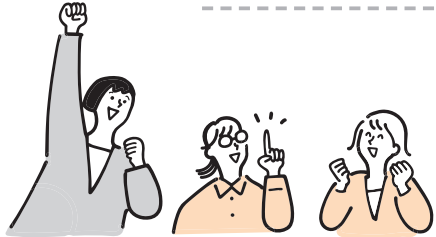
この記事の企画を練っている段階で、「奈良の魅力って何があるだろう」と考えたときに、自分が奈良についてまだあまり知らなかったことに気が付きました。取材を通して、「かき氷」という奈良の新たな魅力を見つけられたように思っています。初めての取材で緊張しましたが、普段聞くことのできないお話が聞けてとても楽しく、貴重な経験になりました。取材にご協力くださった方々には深く感謝しております。この記事を読んだ皆さんに、それぞれのかき氷の魅力が伝わっていただければ幸いです。気になるお店があればぜひ足を運んでみてください。

中山 倫実（なかやま つくみ） 文学部 言語文化学科 日本アジア言語文化学コース3回生 出身校：大阪府立生野高等学校（大阪府）



R8年度 学部入試(一般選抜(前/後)、学校推薦型選抜、総合型選抜) 都道府県別入学者数

日本全国に広がる奈良女のネットワーク！
地域色豊かな友人と楽しい大学生活を送りませんか？



奈良女子大学の就職支援

就職へ向けて、年次の早い段階から主体的なキャリア形成を意識し、学部3回生からは自己分析や企業研究を行い、インターシップ等へ参加するなど、様々な準備をしていく必要があります。そのような学生の就職活動を支援するために、主に以下の就職支援を提供するなど、学生個々人の状況に合わせた柔軟なサポートを行っています。

進路で迷った！



もっと色々知りたい！



情報を集めたい！

キャリアサポートルームを利用しよう！



キャリアサポートルーム

令和7年度の実績(詳しくはQRコードより) /

文学部 就職率 99% 大学院進学者: 25名	理学部 就職率 100% 大学院進学者: 93名	生活環境学部 就職率 99% 大学院進学者: 58名	工学部 就職率 100% 大学院進学者: 38名	博士前期課程 就職率 98% 博士後期課程進学者: 14名
--------------------------------------	---------------------------------------	---	---------------------------------------	--

主な就職先 奈良県(18) 住友電気工業(9) 三菱電機(5) 積水ハウス(5) 日立製作所(5) 村田製作所(5) アイテック 阪急阪神(4) プライム プラネットエナジー&ソリューションズ(4) 島津製作所(4) 大阪市(3) 大阪府(3) ダイキン工業(3) 愛知県(3) 大阪税関(3) 日本アイ・ピー・エム(3) 日本生命保険相互会社(3) 東海旅客鉄道(2) NTT(2) パナソニック コネクト(2) 東京エレクトロン(2) トヨタ自動車(2) ダイハツ工業(2) 日鉄ソリューションズ(2)

詳細はコチラ

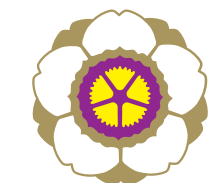


広告欄

"ルール"を外れて、
楽に自由に生きたい人へ

"普通"をやめて **楽** になった
ドイツ在住10年のOGと
本音トークしませんか？
HP: mysento.coach/go-beyond

※広告及びリンク先ページの内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、内容は本学が推奨するものではありません。



奈良国立大学機構
奈良女子大学
Nara Women's University

広告募集

広報誌ならじよTodayでは、
企業・団体様等からの広告を募集します。

奈良女子大学総務課広報・基金係
TEL: 0742-20-3220
somu02@jimu.nara-wu.ac.jp



広告掲載の詳細はこちら

Club/Circle #NWU

バレーボール部 メンバー数: 16人



#バレーが好き #初心者も経験者も大歓迎

活動内容

週3回、第一体育館で活動しています。毎年春と秋に大会があり、様々な大学のチームと試合することができます。

♡お気に入り

ハンドボール部 メンバー数: 10人



#球技好き #ハンドボールとは？ #チーム競技をしたい！

活動内容

普段は週2回(火・金)、第一体育館で練習しています。練習回数が少なめなのでバイトなどと両立できます!!

♡お気に入り

キリスト者学生会 メンバー数: 6人



#聖書 #誰でも大歓迎 #ゆる〜く楽しむ

活動内容

みんなでわきあいあいと聖書を読んで感じたことをシェアしあったり、わからない部分を考えたりしています。

♡お気に入り

社会科学研究会 メンバー数: 8人



#奈良女社研 #みんなでディスカッション #たまにフィールドワーク

活動内容

月2~4回の「部会」で、社会問題について調べたことを発表します。恋都祭で研究成果の発表を行います。

♡お気に入り

◎活動頻度はどれくらいですか？ 月に1回です。日付はみんなで話し合って決めるので日程はとても合わせやすいです！部員のほぼ全員が兼部しています。授業後に行うことが多く、長期休みやテスト期間の活動はありません。

◎聖書って難しいイメージがありますが…。難しいと感じた部分も、みんなで考える時間がとても楽しいです。何度読んでも新たな発見があります。聖書は持っていないでも大丈夫です！アプリを利用して参加する部員もいます。

◎活動していて楽しいことは？ サークルの雰囲気がとても和やかで、話が弾みます。部員以外にも、他大学の聖書研究サークルとの関わりも持つことができ、交友関係が広がります。クリスチャン同士で分かちあうこともできます！



活動をもっと知りたい方はこちら！

◎どんな人におすすめ？ 社会問題に興味がある！／社会問題について自分なりの考えや見方をつくりたい！／戦争や貧困問題について自分でも何かしたいけど、知識がない…／ディスカッションやフィールドワークが好き！

◎推しイベントを1つ挙げるなら？ 恋都祭です！恋都祭では研究成果をポスター展示しており、毎年多くの方にご来場いただいています。来場者から質問を受けたり、議論になることもあり、部員にとっても学びの多いイベントです！

◎ズバリ！社会科学研究会の魅力について教えてください。 戦争や貧困・環境破壊の問題をどう解決したらいいのか？AIに聞いても答えは出ません。こうした問題の本質に迫りながら、みんなで議論し、じっくり考えられるところが社会科学研究会 華の会の魅力です！



活動をもっと知りたい方はこちら！



栃木県支部 支部長 伊澤 恵子
(昭和54年(1979年) 文学部地理学科 卒業)

栃木県と聞いて、皆さんは何を思い浮かべるでしょうか。私が奈良女子大学に進学した頃は、「栃木県って関東のどのあたり?」と尋ねられることもあり、関西では、馴染みの薄い県なのだと感じたものでした。

現在の栃木県は、世界遺産の日光東照宮はもちろん、いちごや餃子、益子の陶器市など、様々な魅力を発信しています。2023年に開業した宇都宮市と芳賀町を結ぶスタイリッシュな車両のLRT(次世代型路面電車)も新たな地域の魅力として注目されており、今年はNHK連続テレビ小説「風、薫る」の主人公のモチーフとなった、日本初のトレインドナース・大関和の出身地としても話題になっています。特にいちごは、昭和43年以降59年連続で生産量全国1位を誇り、栃木ブランドとして全国的な人気を集めています。また、豊かな自然や温泉地にも恵まれ、那須へ移住した方が「栃木県には海以外なんでもある」と語っていた言葉が印象に残っています。

栃木県支部は、女高師の流れをくむこともあり、かつては教職に就く会員が多かったのですが、近年では企業勤務や公務員など、会員の職業も多様化しています。年代も幅広く、現役で活躍されている方から、長年地域社会に貢献されてきた先輩方まで、現在76名の会員が所属しています。

支部会では、年1回、総会を兼ねた食事会を開催し、会員同士の親睦を深めています。コロナ禍で2年間中断を余儀なくされましたが、現在は再開し、例年10名前後が集まり、和やかな交流の場となっています。参加者は退職後の会員が中心ではありますが、若い世代の参加もあり、昨年はアメリカから一時帰国中の会員も出席してくださいました。卒業生が国内外で活躍されていることを、大変心強く感じています。食事会では、それぞれの近況報告や学生時代の思い出話に花が咲き、時間が過ぎるのもあっという間です。奈良での学生生活や恩師のお話など、世代を超えて共感できる話題も多く、毎年、楽しみにしてくださる会員もいます。特に印象に残っているのは、私が20代のころに支部総会でお目にかかった、女高師時代の大先輩方のお姿です。背筋を伸ばし、凛とした佇まいで語られるお話には深い品格があり、強い感銘を受けました。現在も毎回参加してくださる80代の先輩方からは、女子大時代の貴重なお話を伺うことができ、その前向きで向学心あふれる生き方に、いつも励まされています。

栃木支部も他支部と同様、若い世代の参加が少ないことが課題ですが、世代を超えたつながりを大切にしながら、より多くの会員に参加していただけるよう、知恵を出し合い、工夫を重ねているところです。



▲ 2022年6月 総会・茶話会



▲ 2025年6月 総会・食事会



▲ 2026年6月 総会での記念撮影

奈良女子大学なでしこ基金

「なでしこ基金」へのご支援ありがとうございました。

皆様方の「なでしこ基金」へのご理解のもと、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの1年間に、38,128,857円のご寄附をいただきました。温かいご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。



皆様からお寄せいただいたご寄附は、本学の教育・研究活動、学生支援、国際交流等を支える大きな力となっています。本学が今後も、優秀な女性人材の育成と社会への貢献という役割を果たし、女子高等教育の拠点として輝き続けられるよう、引き続きご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

寄附記念品をリニューアルしました！

「なでしこ基金」では、個人で1万円以上ご寄附いただいた方へ、感謝の気持ちを込めて記念品を贈呈しています。

このたび、寄附記念品をリニューアルし、寄附金額に応じて、大学名入りペーパーウェイト、記念館ポップアップカード、オリジナルかやふきんをご用意しました。

また、本学では、新たな寄附プロジェクトとして、未来を担う女性高度人材の育成を目的とした「Narajo Master Seedプロジェクト」を開始しました。学生一人ひとりの「挑戦の種」を社会とともに育む取組として、卒業生の皆様にも広くご支援をお願いしたいと考えております。記念品の詳細やご寄附の方法につきましては、なでしこ基金ホームページをご覧ください。

なでしこ基金
HPはこちら



Narajo
Master Seed
プロジェクトの
詳細はこちら



編集・発行 / 奈良女子大学広報企画室 藤平眞紀子、永廣秀子、児玉麻美、吉村倫一、安橋正人、佐藤克成
編集責任者 / 藤平眞紀子

連絡先 / 奈良女子大学総務課 〒630-8506 奈良市北魚屋東町

Tel 0742(20)3220 Fax 0742(20)3205 E-mail somu02@jimu.nara-wu.ac.jp

「ならじよToday」へのご意見・ご感想を是非お聞かせください。より良い誌面作成のため皆様のお叱咤激励をお待ちしています。(編集部)

■ バックナンバーはHPをご覧ください。▶ <https://www.nara-wu.ac.jp/nwu/intro/today/index.html>

公式X



公式
Instagram

